

## 新しい社会システムデザインに向けた 情報基盤技術の創出

日時

2020年1月31日（金）  
13:00～18:10（12:30開場）

場所

富士ソフトアキバホール  
（秋葉原駅より徒歩2分）

参加登録

<https://form.jst.go.jp/enquetes/social-design1>  
（参加費無料）



本研究報告会では、JSTさきがけ事業で進めてきた、新しい社会システムのデザインを可能にするための情報基盤技術（AI、ビッグデータ、IoTなど）の開発に向けた最新の研究成果をご紹介します

### 開会挨拶

研究総括 **黒橋 禎夫**（京都大学）

13:00

### セッション1

13:05～14:45

モデレーター：  
領域アドバイザー  
**東中 竜一郎**  
（NTT）

**戸田 智基**（名古屋大学）

ユーザの適応能力を活用する共創型音声生成機能拡張技術の構築

**吉野 幸一郎**（奈良先端科学技術大学院大学）

漸進的な言語理解・知識獲得に基づく音声対話システム

**福嶋 政期**（東京大学）

情動や運動の記憶保持機能を基盤とした次世代語彙学習システムの設計

**石原 尚**（大阪大学）

触れ合いデータを収集する子供アンドロイド高機能化

### セッション2

15:00～17:05

モデレーター：  
領域アドバイザー  
**原 隆浩**  
（大阪大学）

**荒川 豊**（九州大学）

行動認識と行動介入による情報駆動型社会システムの実証

**河添 悦昌**（東京大学）

医療ビッグデータからの病態進行のシミュレーションによる先制医療に向けた研究開発

**田中 雄一**（東京農工大学）

ネットワーク上の信号情報処理：感染や災害の拡大を最小限に抑えるための基盤技術

**山田 誠**（京都大学）

科学的発見のための非線形機械学習技術の創生

**高村 大也**（産業技術総合研究所／東京工業大学）

様々な形式のデータを言語で柔軟に記述する汎用的技術の開発

### ポスター発表

17:10～18:10

全講演者のポスター発表を行います